



当事者・保護者 コミュニケーション

第9回予防接種基礎講座

2023年8月25日

12:00～12:40

事例①-1

- あなたは訪問看護師として、とあるお宅に週一回訪問診療しています
- 家族は90歳代の肺炎を繰り返している男性（父、認知問題なし）、白内障で目が不自由な80代女性（母、認知問題なし）、そして娘夫婦（共に50代）です
- COVID-19のワクチンが高齢者に接種できるようになった際、「コロナのワクチンが打てるようになったのでどうですか？」と、訪問時に90歳の男性にお話をしたところ、娘夫婦にかこまれて「二度と父の前でワクチンの話をするな」と言われました

事例①-2

- その話は男性の主治医にも共有しました
- 主治医は「それ以上は介入できないだろう、今後は話さない方針にしよう。」と話し、今後はワクチンについて話さない、という方針になりました
- 男性はその後COVID-19に罹患し、亡くなりました。
- 訪問看護師として、どのように関わればよかったのでしょうか

当時の状況の把握
(状況を整理し、
問題点を明確化する)





どのような対応が
より良かったか



この事例から学べること